

# 決算の細部までチェック

委員会での審議の概要をお伝えします。

## コミュニティ

猿神農業担い手センタートイレ改修工事  
1288万円

**問** 29年度は猿神農業担い手センターのトイレ改修工事が行われているが、高齢者等が集まった時にトイレを使いやすい環境にするということを踏まえ、今年度はどこを予定していて、来年度以降はどのように改修をしていくのか。

**生涯学習課** 本年度については現在、関口農業担い手センターのトイレ改修の設計をしており、今後、トイレの改修を行う。来年度以降も施設の状態を確認しながら継続して改修を進めていくことになる。

## 都市計画

船越・田の浜地区  
防災集団移転促進事業  
土砂仮置場用地借上料  
655万円

**問** 前須賀地区にまだかなりの量の土砂が山積みになっているが、この土砂を使うとすれば防潮堤の

山の内近辺しかないと思う。今後、土砂が余ると思うが、実際どうなのか。余った場合どのようなする予定なのか。

**建設課** 今後、宮古水産センターで防潮堤の土に使うということに決まっている。土については、おおよそ月に1回、宮古水産センター、三陸国道事務所、町、URで協議を

しているが、実際には土は足りない状況である。宮古水産センターの防潮堤築造にはまだ足りないということになっている。



船越（前須賀）地区の土砂仮置場の様子

## 消防防災

消防屯所災害復旧  
工事費  
5605万円

**問** 消防防災施設等災害復旧費は、何分団の分なのか。

また、7分団屯所を災害復旧から外した理由に、当時町では、大丈夫だということと災害復旧に出さない方針を決定したようだ。今後、7分団屯所の復旧については、後期計画にのせるように検討していくという回答を得ているが、具体的に何年度というのが出ていない。その辺についての考え方を聞かせてもらいたい。

**消防防災課** 全て6分団

しているが、実際には土は足りない状況である。宮古水産センターの防潮堤築造にはまだ足りないということになっている。

**問** 具体的な年度は今のところ示せないということだが、考え方的に被災を受けた消防屯所について

復興企画課 来年度から後期計画の策定に着手していく。その中で実施年度についても検討していくので、現時点でいつというのには示せない。

**復興企画課** 屯所については人命に関わることであるので、事業の優先度は高いものと考えている。後期計画の事業全体を見渡した上で総合的に判断したいと思う。

屯所が絡む工事となっていない。

**復興企画課** 来年度から後期計画の策定に着手していく。その中で実施年度についても検討していくので、現時点でいつというのには示せない。

ては優先度が高いのではないかと考えるが、その辺について普通の道路整備等と同じような考え方で進めるのか。



整備が完了した第7分団屯所